

# 死亡牛緊急検査処理円滑化推進事業費（継続）

1, 652（1, 705）百万円

## 対策のポイント

我が国のBSEを早期に根絶し、消費者や生産者の安心と信頼を回復するために、円滑な死亡牛のBSE検査を進めます。

### （死亡牛のBSE検査の意義）

死亡牛のBSE検査は、BSEの浸潤状況を把握し、飼料規制などのBSE対策が有効に機能しているかを判断するために行われるものです。我が国では、24ヶ月齢以上の死亡牛はすべて検査をしており、平成19年10月までに約40万頭の死亡牛について検査が実施されています。

## 政策目標

我が国におけるBSEの浸潤状況の的確な把握を通じた効果的なBSE対策の実施。

### <内容>

#### 1. 事業内容

##### （1）死亡牛のBSE検査に対する助成

死亡牛のBSE検査を円滑かつ的確に実施するため、BSE検査に対して助成を行います。

##### （2）死亡牛の運搬、処理等に対する助成

BSE検査を確実に実施するため、BSE検査の対象となる死亡牛の運搬、焼却処理等に対して助成を行います。

2. 事業実施主体 民間団体

3. 補助率 定額、1/2以内

4. 事業実施期間 平成17年度～24年度

【担当課：消費・安全局動物衛生課 03-3502-8292（直通）】